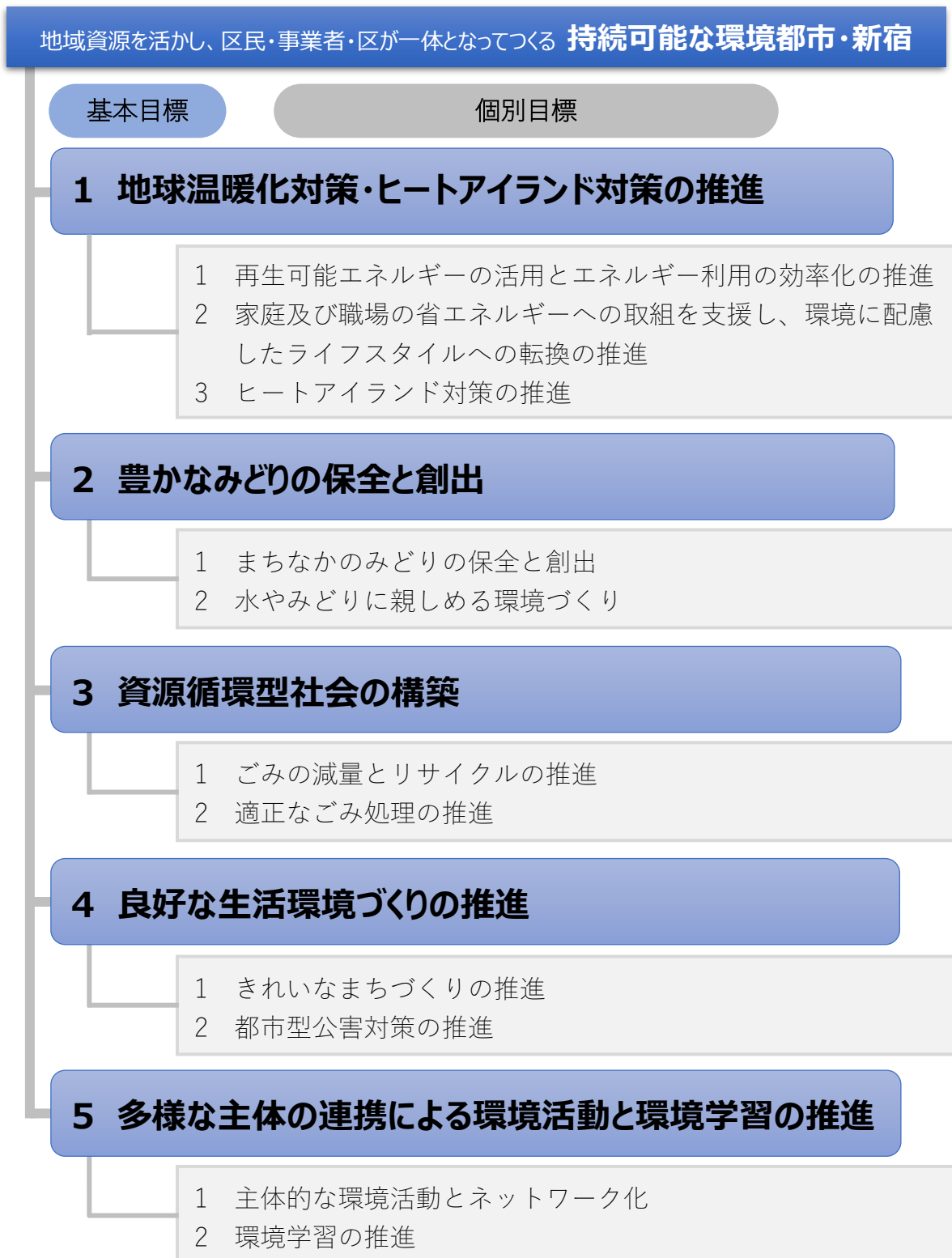


# 「新宿区第三次環境基本計画」の進捗の点検・評価（令和4年度）

令和4年度を対象期間とし、指標の達成状況から「新宿区第三次環境基本計画」の進捗を点検・評価しました。

## 新宿区第三次環境基本計画の体系



## 基本目標 1 地球温暖化対策・ヒートアイランド対策の推進

### 個別目標 1-1 再生可能エネルギーの活用とエネルギー利用の効率化の推進

指 標	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	当初目標
温室効果ガス CO <sub>2</sub> 排出量 (平成 25 年度比)	13.8%削減 (平成 29 年度)	15.6%削減 (平成 30 年度)	18.9%削減 (令和元年度)	26.4%削減 (令和 2 年度)	24%削減 (令和 12 年度目標)
街路灯の改修	(LED 化完了)	(LED 化完了)	(LED 化完了)	(LED 化完了)	小型水銀灯 LED 化 【累計】4,529 基 (令和 2 年度目標)
	小型蛍光灯 LED 化 961 基/年 【累計】961 基	小型蛍光灯 LED 化 856 基/年 【累計】1,817 基	小型蛍光灯 LED 化 944 基/年 【累計】2,761 基	小型蛍光灯 LED 化 754 基/年 【累計】3,515 基	小型蛍光灯 LED 化 【累計】585 基 (令和 2 年度目標)
	大型街路灯省エネ化 99 基/年 【累計】307 基	大型街路灯省エネ化 56 基/年 【累計】363 基	大型街路灯 LED 化 80 基/年 【累計】443 基	大型街路灯 LED 化 118 基/年 【累計】561 基	大型街路灯省エネ化 【累計】189 基 (令和 2 年度目標)

「温室効果ガス CO<sub>2</sub> 排出量」は、電力の CO<sub>2</sub> 排出係数の改善により、排出量全体が減少しました。また、新型コロナウイルス感染症による影響により、業務部門における延床面積当たりエネルギー消費量が減少し、家庭部門における世帯当たりエネルギー消費量が増加したことも、CO<sub>2</sub> 排出量の変動要因となりました。

「街路灯の改修」については、第二次実行計画において、小型蛍光灯や大型街路灯の LED 化を毎年 640 基実施する計画としており、令和 4 年度は 872 基の LED 化を実施しました。今後も電力消費量や CO<sub>2</sub> 排出量の低減を図るため、街路灯の LED 化を計画的に実施していきます。

個別目標 1-2 家庭及び職場の省エネルギーへの取組を支援し、環境に配慮したライフスタイルへの転換の推進

指 標	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	当初目標
中小事業者向け省エネ対策支援事業者	10件/年	10件/年	10件/年	—	10件/年 (令和2年度目標)
「新宿の森」でのカーボン・オフセット事業によるCO <sub>2</sub> 吸収量	346.9t-CO <sub>2</sub> /年 【平成30～の計】 710.7t-CO <sub>2</sub>	277.5t-CO <sub>2</sub> /年 【平成30～の計】 988.2t-CO <sub>2</sub>	243.1t-CO <sub>2</sub> /年 【平成30～の計】 1,231.3t-CO <sub>2</sub>	239.3t-CO <sub>2</sub> /年 【平成30～の計】 1,470.6t-CO <sub>2</sub>	【平成30～令和2年度の計】 1,350t-CO <sub>2</sub>

「中小事業者向け省エネ対策支援事業者省エネ対策支援事業」(省エネ診断)については、令和3年度をもって事業を終了したため、令和4年度の実績値はありません。

「『新宿の森』でのカーボン・オフセット事業によるCO<sub>2</sub>吸収量」については、整備地の状況により年度ごとの変化があるため、令和4年度は239.3t-CO<sub>2</sub>/年となりましたが、区が排出するCO<sub>2</sub>と相殺するカーボン・オフセット事業として、一定の成果を上げています。

個別目標 1-3 ヒートアイランド対策の推進

指 標	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	当初目標
遮熱性舗装の整備面積	7,700 m <sup>2</sup> /年 【累計】 29,800 m <sup>2</sup>	1,911 m <sup>2</sup> /年 【累計】 31,711 m <sup>2</sup>	1,849 m <sup>2</sup> /年 【累計】 33,560 m <sup>2</sup>	1,836 m <sup>2</sup> /年 【累計】 35,396 m <sup>2</sup>	【累計】 31,700 m <sup>2</sup> (令和9年度目標)
緑被率	17.48% (平成27年度)	17.98% (令和2年度)	17.98% (令和2年度)	17.98% (令和2年度)	1%アップ (令和9年度目標)

「遮熱性舗装の整備面積」については、第二次実行計画において、毎年1,600 m<sup>2</sup>の整備を計画しており、令和4年度は1,836 m<sup>2</sup>整備しました。今後もヒートアイランド現象の抑制を図るため、引き続き遮熱性舗装を整備していきます。

「緑被率」については、令和2(2020)年度に実施した「新宿区みどりの実態調査(第9次)」の結果では、平成27(2015)年度に比べて0.5%アップしました。なお、みどりの実態調査は5年に1回実施することとしています。

## 基本目標 2 豊かなみどりの保全と創出

### 個別目標 2-1 まちなかのみどりの保全と創出

指 標	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	当初目標
公園面積の目標	0.13ha/年 【累計】 117.41ha	0ha/年 【累計】 117.41ha	0ha/年 【累計】 117.41ha	2.45ha/年 【累計】 119.86ha	新たに 2ha の 公園面積を確保 (令和 9 年度目標)
緑視率 (人の目に見える みどりの割合)	18.2% (平成 28 年度)	18.2% (平成 28 年度)	18.2% (平成 28 年度)	18.2% (平成 28 年度)	20% (令和 9 年度目標)

「公園面積の目標」については、国立競技場の整備に伴い一時的に一部廃止されていた都立明治公園が再開園したこと等により、公園面積が大幅に増加しました。

「緑視率」については、令和 9 (2027) 年度の目標達成に向けて、公共施設や民有地での緑化の指導や生物多様性に配慮したみどりづくり等を推進し、積極的なみどりの創出・拡充に取り組んでいます。

### 個別目標 2-2 水やみどりに親しめる環境づくり

指 標	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	当初目標
神田川親水テラス の年間利用者数 (一般開放時)	1,648 人/年	中止	中止	2,238 人/年	2,000 人/年 (令和 9 年度目標)
みどりのカーテン 新規設置数	322 枚/年	299 枚/年	402 枚/年	402 枚/年	300 枚/年 (令和 2 年度目標)

「神田川親水テラスの年間利用者数 (一般開放時)」については、夏に神田川の親水テラスを一般開放して、多くの区民の方に川に入る体験を提供してきました。令和 4 年度は 3 年ぶりに一般開放を実施し、当初目標を超える多くの方の利用がありました。

「みどりのカーテン新規設置数」については、令和 4 年度は当初目標の 300 枚/年を上回る 402 枚/年となり、区民の一層の取組参加を促すことが出来ました。

## 基本目標 3 資源循環型社会の構築

### 個別目標 3-1 ごみの減量とリサイクルの推進

指 標	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	当初目標
区民一人1日当たりの区収集ごみ量	555g/人日	562g/人日	552g/人日	535g/人日	484g/人日 (令和9年度目標)
新宿エコ自慢ポイントの登録者数	251人/年 【累計】 3,385人	135人/年 【累計】 3,520人	139人/年 【累計】 3,659人	146人/年 【累計】 3,805人	【累計】 3,720人 (令和2年度目標)

「区民一人1日当たりの区収集ごみ量」については、令和4年度は当初目標に比べ51g上回る結果となりました。今後も3Rや食品ロス削減の普及啓発事業を推進し、数値の着実な減少を図っていきます。

「新宿エコ自慢ポイントの登録者数」については、令和4年度は当初目標の3,720人を上回る3,805人となりました。今後はアプリの導入など、より多くの区民の利用を促進するための手法を検討していきます。

### 個別目標 3-2 適正なごみ処理の推進

指 標	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	当初目標
ごみの減量やリサイクルに取り組む区民の割合(区政モニターアンケートの結果による)	99.4%	99.0%	98.5%	99.3%	取組率向上 (令和9年度目標)
資源全体に占める不燃ごみから回収した資源の割合	0.8%	0.5%	0.4%	0.4%	0.6% (令和2年度目標)

「ごみの減量やリサイクルに取り組む区民の割合」については、令和4年度は令和3年度を0.8%上回る99.3%となり当初目標を達成しました。今後も引き続き、3Rや食品ロス削減の推進等の啓発活動を継続していきます。

「資源全体に占める不燃ごみから回収した資源の割合」については、令和4年度は0.4%となり、当初目標を達成しました。引き続き、資源の適正排出の周知啓発を行っていきます。

## 基本目標 4 良好な生活環境づくりの推進

### 個別目標 4-1 きれいなまちづくりの推進

指 標	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	当初目標
駅周辺・生活道路での路上喫煙率	0.1% (駅周辺) 0.5%未満 (生活道路)	0.1% (駅周辺) 0.5%未満 (生活道路)	0.07% (駅周辺) 0.37% (生活道路)	0.07% (駅周辺) 0.28% (生活道路)	0.1%未満 (駅周辺) 0.5%未満 (生活道路) (令和2年度目標)
自転車シェアリングの利用実績 (1台あたりの稼働率)	1.75 回転/日	2.19 回転/日	2.17 回転/日	2.49 回転/日	4回転/日 (令和9年度目標)

「駅周辺・生活道路での路上喫煙率」については、令和4年度は駅周辺が0.07%、生活道路が0.28%となり、いずれも目標を達成しました。今後も啓発活動や効果的なパトロール等の対策を継続していきます。

「自転車シェアリングの利用実績」については、令和4年度は2.49回転/日となり、前年度より増加しました。今後も目標の達成に向け、利用促進を図ります。

### 個別目標 4-2 都市型公害対策の推進

指 標	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	当初目標
環境基準 100%達成 (各年度調査)	大気中のオキシダント濃度、河川水質の一部及び自動車騒音の一部を除き、環境基準達成	大気中のオキシダント濃度、河川水質の一部及び自動車騒音の一部を除き、環境基準達成	大気中のオキシダント濃度、河川水質の一部及び自動車騒音の一部を除き、環境基準達成	大気中のオキシダント濃度、河川水質の一部及び自動車騒音の一部を除き、環境基準達成	100%達成 (令和9年度目標)
苦情処理の 対応満足度 (各年度集計)	86%	85%	87%	87%	満足度向上 (令和9年度目標)

「環境基準100%達成」については、令和4年度も光化学スモッグの原因となるオキシダント濃度や河川水質の一部など、環境基準を達成できていない項目がありました。今後も、継続して監視測定を続けていきます。

「苦情処理の対応満足度」については、令和4年度は87%となり、前年度と同水準でした。今後も、区民からの要望に対し迅速かつ的確な対応に努め、満足度向上を図ります。

## 基本目標 5 多様な主体の連携による環境活動と環境学習の推進

### 個別目標 5-1 主体的な環境活動とネットワーク化

指 標	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	当初目標
環境に配慮した取組を行っている区民の割合 (区政モニターアンケートの結果による)	95.8%	95.9%	95.2%	93.2%	取組率向上 (令和9年度目標)
新宿エコ隊登録者数	409人/年 【累計】 5,853人	17人/年 【累計】 5,870人	180人/年 【累計】 6,050人	94人/年 【累計】 6,144人	【累計】 6,000人 (令和2年度目標)

「環境に配慮した取組を行っている区民の割合」については、令和4年度は前年度より低下しましたが、9割を超えており、区民の環境配慮行動への意識は高い水準にあるといえます。

「新宿エコ隊登録者数」については、イベントのオンライン化など勧誘機会の減少などにより新規隊員の増加数が伸び悩んでおり、令和4年度は94人/年にとどまりました。事業が区民・事業者の環境に配慮した行動の広がり結び付くよう事業内容の見直しをすすめています。

### 個別目標 5-2 環境学習の推進

指 標	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	当初目標
環境絵画展・環境日記展の応募者数	1,188人/年	989人/年	1,481人/年	1,465人/年	1,450人/年 (令和2年度目標)
環境問題・環境教育への理解・関心度	97%	—	—	—	90% (令和2年度目標)

「環境絵画・環境日記展の応募者数」については、令和4年度は1,465名の応募があり、多くの小中学生に対し環境への意識を高めるなどの学習効果を得ることができました。

「環境問題・環境教育への理解・関心度」については、これまで「環境学習発表会」でアンケートを実施して理解・関心度を把握してきましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止、令和3年度以降は形態を変更して開催したことにより、アンケートを実施していないため令和4年度の実績値はありません。